



葉梨会長あいさつ



館消防安全課長あいさつ

令和4年度消防団長研修会が笠間市の「笠間公民館」を会場に、七月七日（木）に開催されました。この研修会は当協会の主要行事で、毎年茨城県との共催で実施しております。今年の出席者は、各市町村消防団長四十三名、同随行者四十三名、茨城県等十名、合計九十六名に上りました。

消防団長研修会を笠間市で開催



6・7月号

発行所
水戸市千波町1918番地
茨城県総合福祉社会館内
公益財団法人茨城県消防協会

編集発行人
消防協会会長 葉梨 衛

印刷所
南堀口印刷
1部 15円

（購読料は負担金に含まれています）

研修では、県消防安全課の大高課長補佐から「県消防行政の概要」、県立消防学校の磯校長から「消防学校の訓練」について各自説明がありました。



稻葉消防団長による講演

その後、結合城市消防団長の稻葉英夫氏から「五月十一日に発生した結合城市建物火災における消防団活動について」と題して、酒造火災の出火から鎮火までの対応状況などについて講演を行つていただきました。



磯消防学校長による説明

「平成三十年七月豪雨における消防団活動について」と題して広島県呉市で発生した豪雨災害の被害状況や搜索救助活動の様子、活動で得た教訓などを写真や動画を活用して、詳しく述べていただきました。また、とても参考となる大変有意義な講演になりました。



新宅消防団長による講演

研修会終了後の意見交換会では、大井川知事、山口笠間市長、堂川笠間市消防長に御臨席を賜り活発な意見交流が行われました。お忙しいところ、ご協力くださいました地元笠間市消防本部の皆さんに感謝申し上げます。来年度は、当番開催地が鹿行支部となりますので、多くの方のご参加をお待ちしております。

第49回 茨城県消防救助技術大会開催

新型コロナウイルスの影響により二年連続中止となっていた「茨城県消防救助技術大会」が、六月十八日（土）に筑西広域市町村圏事務組合消防本部において開催されました。本大会は、日頃の消防救助訓練の成果を競うために開催しているもので、「ロープブリッジ救出」「障害突破」「引揚救助」の三種目に県内二十四消防本部（局）・四千四百四十五名が出場しました。

今年度は新型コロナウイルス感染予防の観点から無観客での開催となりましたが、各隊員が日頃の訓練の成果を発揮し、互いに持っている救助技術を披露し、技術の相互交換、研鑽の場となりました。

なお、本大会で優秀な成績を収めたチームが、七月十五日（金）に東京都の立川立飛特設会場で開催された第五十回消防救助技術関東地区指導会【陸上の部】に出場しました。その結果、茨城西南広域消防本部が「ロープブリッジ救出」及び「障害突破」において、八月二十六日（金）に同会場において開催される第五十回全国消防救助技術大会への出場を決めました。

県大会及び関東地区指導会の成績は次のとおりです。

《陸上の部》

◎ロープブリッジ救出

一位 茨城西南A

〔諏訪大貴・張替直樹・田部井拓哉・田崎壮太〕

二位 土浦市A

〔上谷泰倫・白井重秀・大関久仁・山中蓮〕

三位 筑西広域A

〔成田聖・中山優・市塚力哉・北條敬汰〕

四位 水戸市A

〔大塚卓也・宮崎真一・平岡蓮・原島大輝〕

五位 常陸太田市A

〔根本拓磨・柄澤琢磨・大関駿斗・大金拓海〕

六位 常総広域A

〔小林覚・宮川翼・山中裕介・中嶋聖〕

***一～三位は関東大会出場**

一位 土浦市A

〔糸山直宏・小出墨・下村恭介・桐原拓麻・田崎平生〕

二位 稲敷広域A

〔三瓶大地・高須拓也・川口尚輝・柏井健人・海老原大起〕

三位 茨城西南A

〔栗田翔平・山中拓磨・田口仁・廣田将・佐藤拓也〕

四位 日立市A

〔萩谷一斗・大貫瑠也・三田臯介・三森向陽・相良一希〕

五位 茨城西南B

〔古橋弘貴・高橋一樹・植木一樹・山本佳楠・鎌野達徳〕

六位 筑西広域B

〔來栖竜也・加園司・谷口将太郎・藏谷武・増瀬敬太〕

***一～三位は関東大会出場**

《県消防救助技術大会》

◎障害突破



ロープブリッジ救出



障害突破



引揚救助

◎引揚救助
一位 茨城町A
〔小林純・清宮隼人・清水巧美・田上翔太・大内涼太〕

二位 稲敷広域A
〔鎌田俊哉・菱木智晴・棹台強介・杉田銳治・野口利樹〕

三位 那珂市A
〔石井湧真・美山力哉・武石惇伎・松岡智徳・前嶋啓汰〕

四位 茨城町B
〔寺門智大・大野順哉・久保田真央・早船舜也・米川侑吾〕

五位 土浦市A
〔佐々木亮輔・中嶋和也・橋本昌人・金澤拓磨・宮本翔平〕

六位 稲敷広域B
〔田中新也・松本達也・石川大樹・佐藤勝成・早野大心〕

※1～2位は関東大会出場

【第五十回消防救助技術 関東地区指導会】

《陸上の部》

七月十五日(金)

東京都立川立飛特設会場

◎ロープブリッジ救出
(全国大会出場)

茨城西南

〔諏訪大貴・田部井拓哉・張替直樹・田崎壯太〕

◎障害突破
(全国大会出場)

茨城西南

〔廣田將・栗田翔平・田口仁・山中拓磨・佐藤拓也〕

《水上の部》

七月十五日(金)

東京消防庁 第八消防方面訓練場

◎複合探索
(全国大会出場)

つくば市
〔国府田翔平〕

◎基本泳法
(全国大会出場)

取手市
〔千代大斗〕

(入賞)

つくば市
〔七尾岳彦〕

◎溺者救助
(入賞)

茨城西南

〔山口敬介・齊藤宜仁・豊田世理奈〕

※水上の部は、県大会実施せずに関東地区指導会へ出場。

茨城県消防殉職者慰靈祭・
茨城県消防大会の開催日程



茨城県消防ポンプ操法競技大会 地区大会の中止

今年度の消防ポンプ操法競技大会については、県内三地区で開催を予定しておりましたが、七月以降、急激に新型コロナウイルスの感染が拡大したことから、全地区で中止となつたのでお知らせします。

今年度の消防ポンプ操法競技大会については、県内三地区で開催を予定しておりましたが、七月以降、急激に新型コロナウイルスの感染が拡大したことから、全地区で中止となつたのでお知らせします。
詳しくは、後日改めてお知らせします。
すのでご承知おきください。

消防団員の教育訓練を担当する幹部課程ということで、「幹部の心得」をはじめ、「現場指揮・安全管理」「訓練礼式」「災害情報収集・伝達」「火災防ぎよ」「救助・救命活動」「水災活動」等、災害現場での対応を重点とした研修を実施し、幹部団員としての知識や技術の習得に努めました。



講義「幹部の心得」

今年も、県立消防学校において、消防団員幹部教育第六十一期指導員養成科が、六月三日（金）、四日（土）と七月四日（月）、五日（火）の延べ四日間の日程で県内市町村から四十三名が参加して行われました。

消防団員幹部教育 第六十一期指導員 養成科修了



火災防ぎよ（ポンプ操法を基本とした消火訓練）

救助・救命活動（応急措置）

**オリジナル Tシャツ
アポロキャップ
徽章類
消防グッズ各種**

水戸スポーツ株式会社

水戸市袴塚1-1-2

TEL029[224]3450 FAX029[224]3430

また、厳しい訓練を通じて協力し合つた各消防団員の皆様は、交流の輪が広がったことだと思います。
今後、地域に戻られてからも、研修の成果を地元消防団員に対する教育訓練に活用しながら、ご活躍されることをご期待いたします。



参加者集合写真

全国シェアNo.1の消防車メーカー
(株)モリタの各種消防自動車

常に最新技術を反映して様々な災害現場で活躍する消防車を制作します。

その他の取扱品目

小型動力消防ポンプ・消防用ホース
救助資機材・潜水機材・消防用被服
防災用品・消防用品・消防資機材



茨城県代理店

有限会社 鈴 機

〒315-0014 石岡市国府5-2-25
TEL:0299-22-3010 FAX:0299-22-5846

Panasonic

自動火災報知設備
非常電源設備
自家発電設備
CVCF設備
FAX、パソコン

パナソニック株式会社 特機商品代理店

株式会社入江電機工業所

本 社 水戸市大工町2丁目3番23号
TEL.029-224-4614(代表)
FAX.029-224-4613

上 浦 営 業 所 土浦市並木1丁目2番20号
TEL.029-821-8498(代表)
FAX.029-822-6575

トーハツ 小型消防ポンプ

VE90AS 最大量1.5m³/毎分
VC72PROIII 操法最適
VF63AS 4ストローク B2級
VF53AS 4ストローク B3級
VF21AS 4ストローク C1級

消防服装 消火器 防災備蓄食品
船外機 発電機 消防資機材

茨城県代理店

トキワ産業株式会社

水戸市三の丸3丁目7番1号
TEL.029(224)3324(代) FAX.029(224)3360